



報道関係各位

八幡平市
岩手県北自動車株式会社

AIを活用したオンデマンド交通 「よぶきた八幡平」の実証運行を開始

八幡平市（市長：佐々木孝弘）と岩手県北自動車株式会社（岩手県盛岡市、代表取締役社長：鈴木拓、以下「岩手県北バス」）は、利用者の利便性と運行効率性の向上による持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築を目的として、2026年2月2日（月）から、八幡平市松尾地区においてAIを活用したオンデマンド交通「八幡平市予約バス（愛称：よぶきた八幡平）」の実証運行を開始します。

本取組は、2024年3月に策定した「八幡平市地域公共交通計画」に基づくものです。松尾地区内を運行していた八幡平市コミュニティバス大花森線と前森線の両路線を「よぶきた八幡平」に切り替えることで、松尾地区内の移動利便性を向上させます。さらに、「よぶきた八幡平」に加えて、他の八幡平市コミュニティバス路線と岩手県北バスが運行している路線バスも移動手段として検索できることから、松尾地区内だけではなく、八幡平市西根地区や八幡平市外との間の公共交通利用も促進させることを目的とした実証事業です。

1. 「よぶきた八幡平」について

① AIを活用したオンデマンド交通（AIオンデマンド交通）とは

AIオンデマンド交通とは、乗客からのリアルタイムの呼び出しに応じて、最適な経路（回り方）とダイヤ（乗降時間）をAI（人工知能）が自動で作成するものです。運行エリア内に、標柱バス停に加えて標柱のないバス停（乗降場所）を多数設定し、乗客が利用したい時間に、現在地の近くから乗車し、目的地の近くで降車することができます。AIを活用することで、システムが瞬時に計算を行って経路とダイヤが提案され、より多くの同乗（相乗り）を実現します。

② 「よぶきた八幡平」の運行概要

これまでのコミュニティバスは、定時定路線運行のため、利用者の有無に関わらず決まったルート・ダイヤで運行していましたが、「よぶきた八幡平」では、利用者の呼び出しに合わせて運行します。

＜よぶきた八幡平 運行車両＞

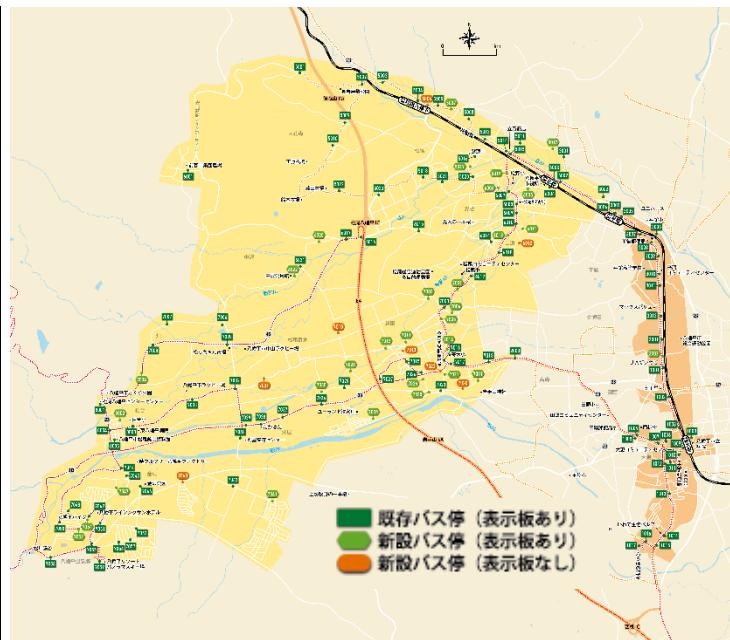


また、既存のバス停に加えて、新たにデジタルマップ上に標柱がないバス停を設けることで、自宅や目的地により近い場所からの乗降が可能となります。

本実証運行は、八幡平市からの委託事業として、岩手県北バスが「よぶきた八幡平」の運行とシステム運用を担い、同社親会社の株式会社みちのりホールディングスがシステムの設計・開発に協力しています。また、システムは Via Mobility Japan 株式会社の技術を活用しています。

＜よぶきた八幡平の運行概要＞

(1) 運行開始	2026年2月2日
(2) 運行車両	中型バス 2台
(3) 運行時間帯	平日 9~16 時
(4) 運行エリア	①松尾地区エリア ②大更駅・平館駅周辺エリア (②エリア内だけの移動を除く)
(5) 乗降場所	既存バス停 (102箇所) 新設バス停 (39箇所) 計 141 箇所
(6) 呼出方法	アプリまたは電話 1週間前から乗車直前まで呼出可能 ※アプリは 24 時間受付、 電話は平日 9~16 時受付
(7) 運賃	1 乗車 100 円 (中学生以下無料)



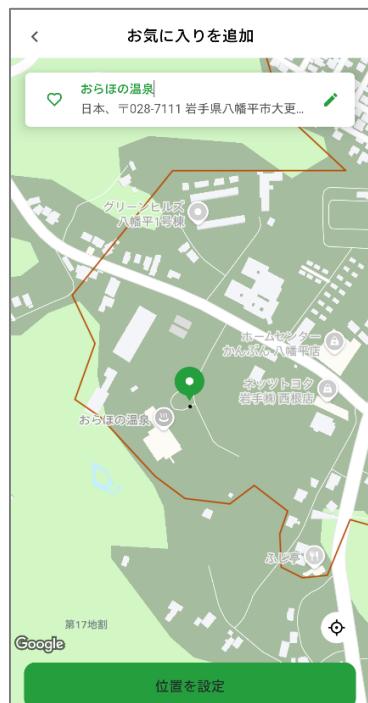
＜よぶきた八幡平 運行エリア＞



呼出情報の入力画面



乗車時の案内画面



お気に入りバス停の登録画面

＜アプリ画面の様子＞

2. 本実証運行の特徴

① AI オンデマンド交通への切り替えによる利便性向上

これまで定時定路線で運行していたコミュニティバス大花森線と前森線を AI オンデマンド交通へ切り替えることで、利用者の移動のしやすさを大きく向上させます。なお、両路線とも 9 時以前に運行する 1 便は、定期的利用者が多いことから定時定路線運行を継続し、同一車両が 9 時以降は AI オンデマンド交通の運行に切り替わります。

乗降場所の拡充による「より近くから使える」移動

- 従来の路線バスとコミュニティバスは、松尾地区内に 102 箇所のバス停を設置していましたが、AI オンデマンド交通への切り替えにあわせて、商業施設、ゴミステーション、消火栓など標柱がなくてもわかりやすい場所を中心に、新たに乗降場所を 39 箇所追加して合計 141 箇所に拡充しました。
- これにより利用者は自宅や目的地により近い場所から乗車・降車でき、歩く距離を短縮して移動負担を軽減しつつ、大幅な遠回りをさけてより多くの相乗りを発生させます。

所要時間の短縮と実質的な運行頻度の向上

- 従来のコミュニティバスは、より多くの地区を回るルートであったため、目的地まで 1 時間以上かかる場合もあり、運行本数も 1 日 1~2 便でした。
- 「よぶきた八幡平」は、呼び出しのあった区間のみを運行するため、従来のコミュニティバスに比べて、目的地までの所要時間が短縮されます。
- また、利用者が「使いたいタイミング」で呼び出しを行い、それに応じて運行する仕組みとすることで、実質的に運行本数が増加することになります。

② 出発地・目的地・希望日時を入れるだけで、3 種類のルートを同時に比較

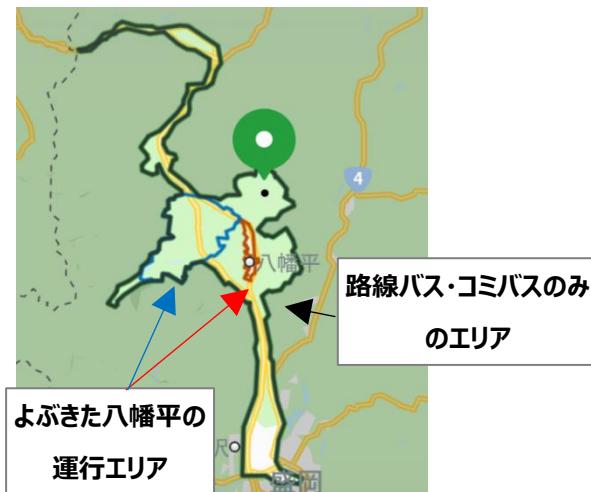
本実証運行組で使用するシステム（アプリ）は、「よぶきた八幡平（AI オンデマンド交通）」と「岩手県北バスが運行する路線バス」、「八幡平市コミュニティバス」の 3 つの交通手段を対象に AI が移動ルートを提案する「えらべるナビ」の機能があります。

利用者は、出発地・目的地・希望時間を入力することで、

- よぶきた八幡平のみの移動ルート（呼出可能）
- 路線バスまたはコミュニティバスのみの移動ルート
- よぶきた八幡平（呼出可能）と路線バスまたはコミュニティバスとの乗継移動ルート

上記を一覧で確認でき、複数の選択肢の中から、自身の目的や希望に合った移動ルート（手段）を“えらべる”ようになります。

これにより、「よぶきた八幡平の運行エリア外を含む八幡平市内の移動」や「八幡平市内と盛岡市内を結ぶ移動」についてもスムースな移動環境を提供します。



＜検索対象エリア（アプリ画面）＞

The screenshots illustrate the mobile application's route proposal and detailed route information features:

- Left Screenshot (ルートの提案):** Shows the initial route proposal screen with a green '乗車を予約' (Book a ride) button.
- Middle Screenshot (よぶきた八幡平のみのルート):** Shows the 'Yobukita Hachimantai only route' (よぶきた八幡平のみのルート) with a green '乗車を予約' button.
- Right Screenshot (選択したルートの詳細):** Shows the detailed route information for the selected route, including stops, times, and walking routes, with a green '乗車を予約' button.

出発地・目的地・希望日時を
入力すると、出発地から目的
地までのルートを提案。

「よぶきた八幡平のみのルート」
「乗継ルート」「路線バス・コ
ミュニティバスのみのルート」の
3種類を提案。

ルートの詳細（バス停、時刻、乗
継情報など）を表示。そのま
ま、よぶきた八幡平の呼び出しも可能。

＜ルート提案の様子（アプリ画面）＞

八幡平市と岩手県北バスは、本実証運行の結果を踏まえて課題の検証や必要な改善を行なながら、
2027年度中に本格運行への移行を目指し、持続可能な公共交通の構築に取り組んでまいります。

＜よぶきた八幡平の詳細はこちら＞

<https://www.iwate-kenpokubus.co.jp/8mantai-rsv/>

■八幡平市

- ・所在地：岩手県八幡平市野駄第 21 地割 170 番地
- ・TEL : 0195-74-2111 FAX : 0195-74-2102

■岩手県北自動車株式会社

- ・所在地：岩手県盛岡市厨川一丁目 17 番 18 号
- ・代表者：代表取締役社長 鈴木 拓
- ・事業内容：バス事業（乗合・高速・貸切）、サービスエリア事業、その他事業
- ・サイト：<https://www.iwate-kenpokubus.co.jp/>

＜本件に関するお問合せ先＞		
八幡平市	市民部まちづくり推進課 種市	TEL : 0195-74-2111
岩手県北自動車株式会社	乗合事業部 八木澤	TEL : 019-641-7770